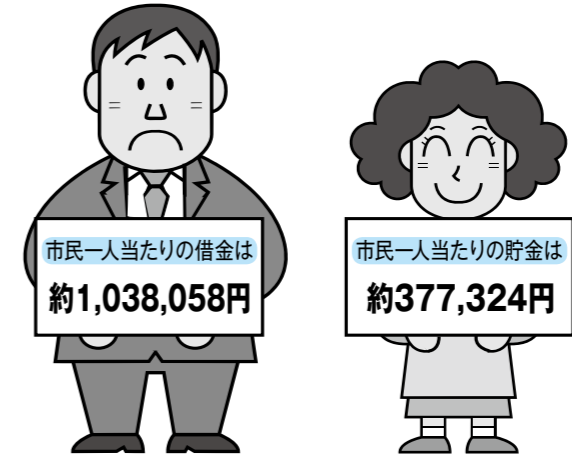


# 249億円の借金を払うのは、私たちと子どもと孫です！



参考

- 平成30年度末の見込み
  - 市の借金 248億5,736万円
  - 市の貯金 90億3,541万円
- 平成30年2月末の人口
  - 23,946人（住民基本台帳）

■一般会計における借入金残高は平成30年度末には、平成29年度末に比べ、3億3,553万円増加する見込みです。

## 江田島市の借金と貯金

(借 金)

区 分	平成28年度末 現在 高	平成29年度末 現在 高見込額	平成30年度末 現在 高見込額	
一 般 会 計	公共事業等債	12億7,132万円	10億4,664万円	8億8,028万円
	公営住宅建設事業債	5億605万円	4億5,181万円	4億303万円
	学校教育施設等整備事業債	7億1,226万円	6億5,095万円	5億8,893万円
	一般単独事業債	51億6,648万円	63億1,516万円	73億5,823万円
	辺地対策事業債	4,218万円	2,291万円	969万円
	過疎対策事業債	28億3,476万円	25億6,710万円	22億9,445万円
	減税補てん債	1億4,140万円	1億1,031万円	8,053万円
	臨時財政対策債	71億1,631万円	70億3,463万円	69億4,229万円
	その他	2億5,987万円	2億1,615万円	1億9,376万円
	小 計	180億5,063万円	184億1,566万円	187億5,119万円
特 別 会 計	住宅新築資金等貸付事業債	4,786万円	3,431万円	2,284万円
	事業債（宿泊施設事業）	4,317万円	0円	0円
	小 計	9,103万円	3,431万円	2,284万円
企 業 会 計	下水道事業債	53億3,240万円	50億4,485万円	47億6,653万円
	事業債（水道事業）	12億5,352万円	12億5,710万円	13億1,680万円
	小 計	65億8,592万円	63億195万円	60億8,333万円
借 入 金 残 高	247億2,758万円	247億5,192万円	248億5,736万円	

(貯 金)

区 分	平成28年度末 現在 高	平成29年度末 現在 高見込額	平成30年度末 現在 高見込額	
基 金	財政調整基金	57億5,950万円	55億3,819万円	48億7,769万円
	減債基金	9億4,072万円	9億4,252万円	9億4,402万円
	その他目的基金	33億4,331万円	32億5,954万円	32億1,370万円
基 金 残 高	100億4,353万円	94億4,025万円	90億3,541万円	

### 厳しく予算をチェック

平成30年第1回江田島市議会定例会本会議（2日）において、予算審査特別委員会を設置し、常任委員会所管ごとの3分科会に平成30年度予算を付託しました。

3分科会を、2月28日から3月8日まで開催し、慎重に審査した結果、原案どおり可決しました。

#### 産業建設分科会

2月28日および3月2日に開催。所管は、土木建築部、産業部、農業委員会および企業局。

①きれいに清掃された公園や道路は、市民の生活環境の向上と、サイクリスト等観光客などに好印象となり、交流人口の増加につながる。

これらのインフラ施設等清掃員の配置については、他部署と連携して迅速に対応するとともに、作業には安全を十分確保し事故のないよう留意された。

②鹿田公園の整備について、環境調査を十分行わ

りたい。

③近年、イノシシが住宅地にまで出没し、市民は多大な不安を抱えており、捕獲しても埋設等の処理に多大な労力を要するため、機材（ミニ油圧ショベル）の導入は、有効である。しかし、管理・運用にあたり十分に講習を実施し、安全性の確保に努められたい。

④上水道について、呉・江田島間の海底導水管は耐用年数を越えており、市内にはまだ老朽石綿セメント管による管路区間が残っている。また、下水道について、平成元年から整備に取り組んでいるが、施設の一部は供用開始後20年を超えている。そのため定期点検や整

備を強化し、設備の長寿命化、計画的な更新に努められたい。

#### 文教厚生分科会

3月5日及び6日に開催。所管は、教育委員会、福祉保健部および市民生活部。

①スポーツ推進事業について、市スポーツ推進計画に基づき、市民誰もが健康で気軽にスポーツを楽しむことができるよう事務局体制を充実させ、円滑な運用に努められたい。

②大栴高校魅力化事業について、在籍生徒数は、統廃合の基準となる80人を満たすことが難しくなっており、市が総力を挙げ事業を推進し、生徒数を増やすよう努力されたい。

③漁具、農具、生活用具、民俗資料等の文化財の収集・保存・保護に努め、先人の残した遺産を後世に伝えることを企図した

文化財保存・保護事業の充実をはかられたい。

④本市の宝である子どもたちが、健やかに育つ環境づくりを進めるため、子ども・子育て支援事業計画に基づき、「認定こども園のうみ新築工事」など、さらなる子育て支援体制の整備に努められたい。

⑤本市に居住する外国人との多文化共生社会の構築を目指す国際交流協会えたじま設立事業や人権問題市民意識調査事業について、全庁的な課題として事業推進をはかり、誰もが住みやすいまちづくりに努められたい。

⑥海岸は美しい景観や豊かな海洋資源をもたらす、漁業活動や海上交通に重要な役割を果たしている。しかしながら、大量の漂着ごみによって、海岸では環境の悪化が懸念され、美しい景観も失われつつある。海岸漂着ごみについて漁協等と協議し、海の環境再生・保全に努められたい。

#### 総務分科会

3月7日および8日に開催。所管は、消防本部、総務部、危機管理監、会計、監査及び企画部。

①新規事業の子育て世代救急教室は、平成30年度の市政運営テーマの一つである「子育てしやすい環境づくり」に大きく寄与すると考えられる。ついては、事業効果を高めるため市関係部局との連携を密に事業展開をはかられたい。

②消防庁舎建設事業について、防災拠点としての機能の充実はもちろんのこと、市民の防災意識の向上などにも活用できるよう配慮するとともに、将来にわたる維持経費節減に努められたい。

③合併特例債の発行期限が間近に迫る中、公共施設再編、消防庁舎の建設の再編、消火栓の設置及び保育関連施設の集中整備に係る財源として、合併特例債の借入れ、不足財源補填のため財政

調整基金の取崩しを予定している。中長期の財政推計はもとより、毎年度決算後の財政諸指標を的確に把握し適切な財政運営に努められたい。

④市民のニーズに応えるため、外部機関の研修や庁内研修の充実を努めること。

⑤資金運用において、中長期的な財政見通しや運用期間を考慮した上で、引き続き適正な債券運用の実施に努めるとともに、市公金管理協議会の定例化や専門的知識を有する職員の育成をはかられたい。また、債券運用については、その種類、金額及び収入等に関するデータを広報誌等で公表し、情報公開に努められたい。

⑥体験型修学旅行受入事業について、毎年受入人数が増加する一方、受入家庭の高齢化や受入家庭数が増える中、無理のない計画と市主導型事業から民間への移行を早期に検討されたい。